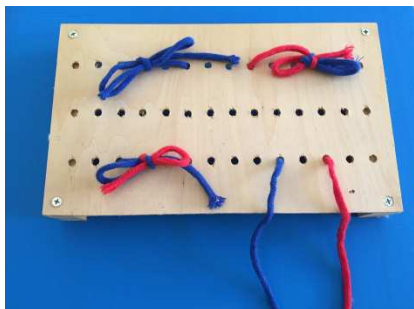


自立活動

教材について

(教材名) 「ひも結び」

(ねらい) ・「ちょうむすび」の方法を知り、結ぶことができる。



ひもを赤と青に色分けして、左右のひもの動きを分かりやすくした。

色分けしていないものを一つ用意して確かめることができる。

教材について

(教材名) 「スライディング」

(ねらい) ・スライドさせる動き、一方向の運動を促す。



動かした感覚が分かりやすくなるようにした。

教材について

(教材名) 「同じ色で洗濯ばさみをとめよう」

(ねらい) ・目と手の協応。
・手指の巧緻性。
・色を見分ける。



指先を使って洗濯ばさみを広げ、同じ色のところにつける。

教材について

(教材名) 「スイッチ式せんぷうき」

- (ねらい)
- ・“スイッチを押すとせんぷうきがまわる”という関係性に気づく。
 - ・手の操作生の向上。



BD アダプター（電池に差し込み、スイッチとつなげる線）を作成した。せんぷうきとスイッチの提示位置を工夫しながら学習した。

教材について

(教材名) 「ひっぱりスイッチ・にぎりスイッチ」

- (ねらい)
- ・スイッチと教材との因果関係が分かり、意図的な動きを引き出す。

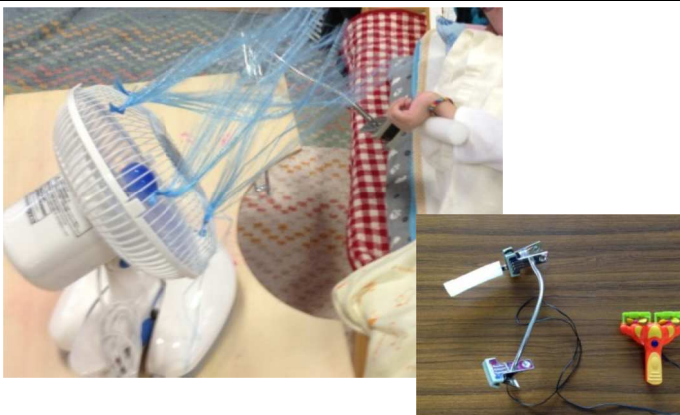


引っ張るとスイッチが入る。
握るとスイッチが入る。

教材について

(教材名)

- (ねらい)
- ・スイッチを操作して、風を感じる。
 - ・シャボン玉の飛ぶ様子を、ビニールを介して近くで見ることによって、シャボン玉の動く様子を見たり感じたりできる。



スイッチを押して扇風機を動かし、扇風機につないだすずらんテープを動かす（左）。
スイッチを押し、シャボン玉を自分で出す（右）。

教材について

(教材名) 「どっちだ」 (powerpoint 教材)

(ねらい) ・視線、タッチ、マウスなど、実態に応じた方法で入力しながら、自分で選び伝える。




- ・教師が「○○さんはどっち？」と聞き、適切な顔写真の方を選ぶ。正しく選ぶと「○」が出て、次の問題へ、不正解だと「×」が出てもう一度同じ問題画面となる。
- ・写真や文字には音声ものせ、手がかりになるようにした。

教材について

(教材名) 「透明コミュニケーションボード」

(ねらい) ・教師の質問に対して視線で答える。
・自分の意思を視線で伝える。



- ・写真、絵カード、文字などをカードケースの中に入れる。
- ・実態に応じて、選択肢は変える。
- ・視線を向けているカードを取り外して確認する。
- ・上1つ、下3つのようにして、見本合わせにも使える。

教材について

(教材名) 「スイッチで鳴るおもちゃ」

(ねらい) ・スイッチを押すと犬が動くという因果関係に気づく。



- ・電池ボックスの中でずれにくいよう、両面基板を四角形に切った。

教材について

- (教材名) 「オーシャンドラム風楽器」
(ねらい) ・自分で音を鳴らすことができる。
・自発性を引き出す。



- ・机上に置いて、たたいたり傾けたりして音を鳴らす。
- ・両手で操作することが難しい場合でも、片手で操作できるように底にビーズをつけた。
- ・ビーズや鈴などキラキラしたものを中に入れ、上からだけでなく、横からも見れるようにして興味を引きつけられるようにした。

教材について

- (教材名) 「手袋シアター」
(ねらい) ・自分から手袋をはめてみようと思う。
・歌に合わせて教師が演じる手袋シアターを見たり、グーパーと自分で動かしたりして音楽を楽しむ。



- ・目玉やりボンをつけてかわいくすることで、興味をもてるようにした。
- ・手袋を操作しながら歌うことで発声のない児生も歌を楽しむことができる。

教材について

- (教材名) 「洗濯板ギター」
(ねらい) ・引っ張ったり、たたいたり、滑らしたりして音を出す。
・素材に触れる。



- ・子どもが好きに触って遊ぶ。自発的に触れられるとよい。

教材について

(教材名) 「メロディ教材」

- ① 1回押すと鳴るメロディ
- ② 押している間、鳴るメロディ

(ねらい) ・押す、押し続けることで音が鳴るという因果関係の理解。
・身体のいろいろな部分を使ってスイッチを操作する。



- ・スイッチは押すスイッチだけでなく、かたさの異なるスイッチ、引っ張るスイッチなどに変えて、児童に合ったものを使用する。
- ・①のメロディ基盤は音の出るメッセージカードを加工した。

教材について

(教材名) 「鈴落とし」

(ねらい) ・鈴を穴の位置まで転がすことができる。
・押し込んで入れることができる。



- ・フタの上に鈴を置き、自分で穴まで転がす。穴にはまったら、押し込んで入れる。
- ・鈴を押し込む際に、負荷を加えられるように穴の内側にスポンジシートを貼った。入った時に音でも分かるように、鈴を使用した。

教材について

(教材名) 「スヌーズレンボトル」

(ねらい) ・ゆっくり流れる水の球や、光を見ながら心身を落ち着かせる。



- ・下のLEDの電気を入れて、スヌーズレンを行う際に見たり振ったりする。
- ・材料はサラダ油、水、食紅を使用した。

教材について

- (教材名) 「たどってスイッチとメロディコール」
(ねらい) ・ラインストーンをたどって、スイッチを鳴らす。(方向の学習)
※見るのが難しい子どもへの教材



- ・ラインストーンに手を置き、指でたどってスイッチを押す。左右を選んで行える。
- ・子どもが触れやすい(受け入れのよい)素材を使用する。
- ・“押したい”と思えるように、メロディをつなげた。(16曲の中から選べる)

教材について

- (教材名) 「スライドスイッチ」
(ねらい) ・意図的な手の操作を行おうとする。
・肘をピンと伸ばしてスライド操作をすると、音楽が流れることに気づく。



- ・肘を机について支点とし、反対の手が動かないように教師の手をそえたり、メロディ以外の音をなくして結果が分かりやすいように環境を整えたりする。
- ・取っ手は市販のものだが、これにマジックテープのバンドをつけることで握りやすくした。
- ・レールのすべりが悪くなったら、油をさすかなめにしてすべりやすくなるようにする。

教材について

- (教材名) 「絵本『ノントンもぐもぐ』～お友だちも一緒にもぐっ!」
(ねらい) ・絵本に注目して、教師の読み聞かせを楽しんでくく。
・動作や発声の模倣等、教師との絵本を介したやりとりを楽しむ。



- ・肘を机について支点とし、反対の手が動かないように教師の手をそえたり、メロディ以外の音をなくして結果が分かりやすいように環境を整えたりする。
- ・取っ手は市販のものだが、これにマジックテープのバンドをつけることで握りやすくした。
- ・レールのすべりが悪くなったら、油をさすかなめにしてすべりやすくなるようにする。